

No. 2545

葛 城 山

日 時 : 1月29日(日) 晴れ後曇り

参 加 : 宮本(L)、中橋、高石、佐々木(記)

近鉄御所駅からバスでロープウェイ前へ、頂上1°雪1cmとの表示。
昨日に続いて暖かい天候、皆さんと共に元気に出発(9:00)。

イノシシ防止のフェンス扉から少し歩くと、櫛羅の滝コースと北尾根コース分岐、我々は北尾根コースを選ぶ。同じバスに乗っていた2~3パーティーが前後して歩く。急な登りが続き、ゆっくり歩くと初めから汗だくになる。

展望スポットで休憩し体調を整えるが、まだまだ登りはキツイ！ロープウェイが良く見え、谷の日陰部に雪が見える。ふもとの奈良御所市の街並みは、薄く霞が掛っている。

急登がやわらぐと、自然研究路への分岐に出会うが、ダイドレルートへの道を進む。ここからは、階段道をこなしてダイドレ分岐に突き当たる。

雪のダイドレ道を登り下りしながら歩くと、山頂下の白樺食堂が見えてくる。急に多くのハイカーでにぎわい、人気の山を思わせる。頂上へは、もう少し。

葛城山山頂には、いつもながら家族連れやハイカーが遊んでいるが、道は雪とぬかるみで歩きにくい(11:10)。山頂からは、PLの花火(8/1)が一望できるとの事、高原ロッジは毎年予約でいっぱいらしい。日が合えば、キャンプ場テント泊でも見たいものだ！とりあえず、雪をバックに記念写真、カシャリ！

広い山頂を過ぎ、5月には満開のツツジを望む事が出来る丘で、風を避けて昼食にする。腹も空いていたが、やはり温かいものがおいしい(11:40~12:20)。昼からは下山するには少し早い為、白樺食堂で一服し、さらに腹ごしらえ(13:20)。

下りは、安全をみてアイゼンを着け、同じ北尾根コースをピストンする。階段道を過ぎ、けっこうな急坂を慎重に降りる。道沿いに、4月は三つ葉ツツジ、7月は夏ツバキが綺麗な道ようだ。自然研究路も季節の花や小鳥が見られる様で、年間を通じて楽しめる山だ。

天王寺で軽く反省会。この時期、意外と雪の少ない葛城山でしたが、楽しく歩く事が出来ました。宮本リーダー、皆さん、ありがとうございました。